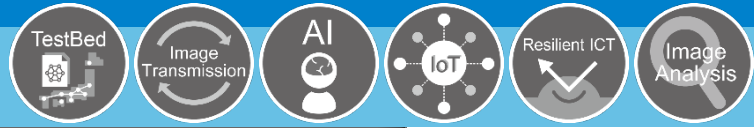


映像IoT技術による高品質映像伝送 ～鳥の目、魚の目、虫の目による見守り～

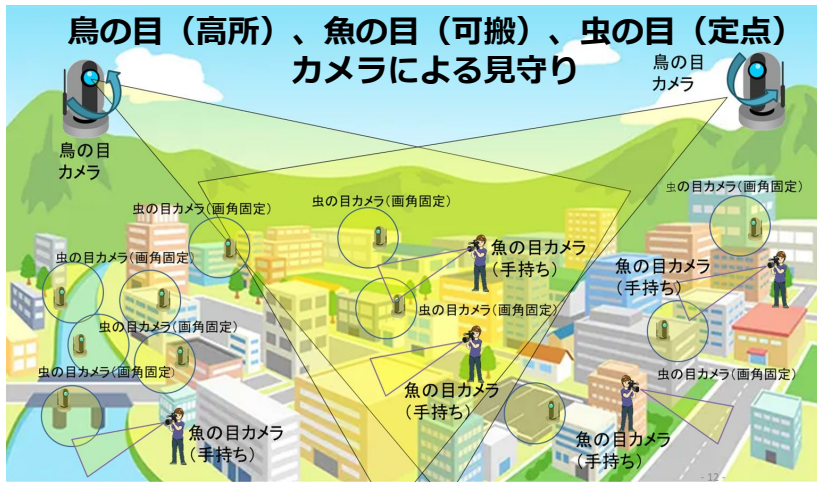


～レジリエントICT技術開発～



概要

高品質な映像をリアルタイムで定常的に送ることにより、自然環境のモニタリングや地域の見守りにつなげることが可能になります。それらを実現するための映像IoT技術をご紹介します。



映像IoTと地理情報システムとの融合



宮城県女川町における
国道渋滞状況モニタリング

特徴

- ・ モバイル通信環境で低遅延（500ms以内）・高品質（1080p以上）の映像伝送を可能とする映像IoT技術
- ・ 映像IoT技術とAI処理・画像処理の融合による映像からの情報抽出

ユースケース

- ・ AIを用いた物体検知アルゴリズムによる国道渋滞状況モニタリング（車両数カウント）
- ・ 災害監視、地域見守りシステムなど

今後の展開

- ・ 火山モニタリング、不審船監視、津波監視、都市災害（火事）検知など、幅広いテーマでのレジリエント社会実現に貢献します。

ニューノーマル社会関連

- ・ 映像IoTにより教育・産業・防犯・防災技術を高度化します。

【お問合せ先】

国立研究開発法人情報通信研究機構 ネットワーク研究所
レジリエントICT研究センター
Mail : resil-info@ml.nict.go.jp